

木更津工業高等専門学校	開講年度	平成30年度(2018年度)	授業科目	電子回路I(後期)
-------------	------	----------------	------	-----------

科目基礎情報

科目番号	0073	科目区分	専門 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	電子制御工学科	対象学年	4
開設期	後期	週時間数	2
教科書/教材	自作テキスト		
担当教員	泉源		

到達目標

- ・周波数特性を考慮したオペアンプの増幅回路が設計できる。
- ・フィルタの原理を理解して、ローパスフィルタの設計ができる。

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	・基本増幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。	・基本増幅回路の原理を理解できる。	・基本増幅回路の原理を理解できない。
評価項目2	・負帰還増幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。	・負帰還増幅回路の原理を理解できる。	・負帰還増幅回路の原理を理解できない。
評価項目3	・各種増幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。	・各種増幅回路の原理を理解できる。	・各種増幅回路の原理を理解できない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	オペアンプを使った電子回路について学習をおこなう。
授業の進め方・方法	座学が中心となるが、現象の理解を深めるためにシミュレーション結果の提示や実際に課題でシミュレーションをおこなってもらうことがある。
注意点	パラメータからどのような結果になるか把握するために、シミュレーションを有効活用して欲しい。時間ががあれば、自ら回路製作をおこなって理論-シミュレーション-実機それぞれの差異について検討をおこなって欲しい。

授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	1週	ガイダンスおよび必要な知識の確認	講義の目標や進め方、必要な知識、評価方法について説明する。
	2週	アナログ計算機の設計	加算、減算、積分回路を使ったアナログ計算機を設計できる。
	3週	増幅回路の周波数特性1	オペアンプの周波数特性を説明できる。
	4週	増幅回路の周波数特性2	負帰還による周波数特性を説明することができる。
	5週	オーディオ用アンプの設計1	設計手順を説明することができる。
	6週	オーディオ用アンプの設計2	設計をおこなったアンプの評価ができる。
	7週	まとめ	後期1週～6週の内容の復習
	8週	後期中間試験	後期1週～6週の学習内容
4thQ	9週	復習	
	10週	各種フィルタ回路の特徴	各種フィルタ回路の特徴を説明できる。
	11週	1次ローパスフィルタの解析	ローパスフィルタの特性を説明できる。
	12週	2次ローパスフィルタの解析1	VCVS型の特性を説明できる。
	13週	2次ローパスフィルタの解析2	多重帰還型の特性を説明できる。
	14週	シミュレータによる動作解析	これまでの回路についてシミュレータを使った解析ができる。
	15週	まとめ	後期10週～14週の内容の復習
	16週	後期定期試験	後期中間試験以降の学習内容

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	
専門的能力	80	0	0	0	20	100	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	